

一般社団法人大和森林管理協会 2021年度 事業報告書

自 2021年04月01日

至 2022年03月31日

1. 事業活動の全体的状況

今年度は対前年度で売上高が約2倍になり、最終利益で黒字を確保するなど、事業展開が加速した一年となった。新たに理事を2名増員し、事業部門制を取ることで、迅速な意思決定を行える体制づくりを整備した。

自治体林政アドバイザー事業は、引き続き収益の柱となり、奈良県や各地の森林組合とも良好な関係を維持し、着実に事業を実施した。

森林調査評価事業では、山守アプリより森林相続税評価の受託、森林所有者向けの森林資産価値評価を実施した。また森林向けアプリプラットフォーム mapry (マップリー) をいち早く導入し、高度な森林情報を取得できるツールとして、境界踏査や森林資源量調査に活用した。

バイオマス事業では、薪ストーブの販売設置、薪ボイラーのメンテナンス受託、その他アクセサリ類の販売を順調に拡大した。

山主有志の会事業においては、共同施業部会、輸出部会に加えJ-クレジット部会を設置した。共同施業部会では前年度より調査を進めていた川上村井戸の事業地に作業道を開設した。輸出部会では欧州輸出に向けたブランディング戦略を進めた。J-クレジット部会では、森林吸収プロジェクトへの登録およびクレジット取引への準備を進めた。

寺社境内林事業では、櫃原神宮の境内林整備を受注した。支障木の伐採や日常見回り等の整備を実施した。

2. 各事業について

- 自治体林政アドバイザー

下北山村、王寺町、斑鳩町、平群町

株式会社森林コンサルタントよりび森林調査業務受託（生駒市）

吉野かわかみ社中より意向調査および森林調査業務受託（川上村）

吉野中央森林組合より意向調査業務受託（東吉野村）

- 森林調査評価

山守アプリ受託相続税評価 10 件、森林資産価値評価 2 件、森林調査 2 件

- バイオマス

薪ストーブ販売 8 件、薪ボイラーメンテナンス受託、アクセサリ類の販売、

イベント実施

- 山主有志の会

山主有志の会月次定例会 共同施業部会、輸出部会、J-クレジット部会

- 寺社境内林

櫃原神宮

以上